

私学ぐんま

19号
2016



私立小・中・高等学校 中堅教員研修

目次

● 理事長ご挨拶..... 2	● 私学教育～私の思い～..... 4～5
群馬県私学振興会理事長 森本 純生	● でーた いま..... 6
● TOPICS..... 2	● 群馬県私学振興会 会員校(園)名..... 7
私学振興講演会	● 表彰受賞者..... 8
海外研修	● コラム..... 8
● 特色ある私学教育..... 3	● 編集後記..... 8

理事長ご挨拶



理事長 森本 純生

群馬県私学振興会では、本年度も会員皆様のご理解とご協力により、退職手当資金給付事業、各種貸付事業のほか、8月には私学振興講演会を開催するなど、諸事業が順調に推移しており、心から感謝申し上げます。

また、海外研修事業では、10月16日から23日の日程で、大統領選挙まっただ中のアメリカを訪問し、竹淵 敏 前橋育英高等学校長を団長とする13名により、ボストン、ニューヨークを中心に学校視察等を行いました。お陰様で、参加した教職員の皆さんからも、世界に大きな影響力を持つアメリカを実感するとともに、日本の良さを再認識でき、視野が広がったと好評で、この成果を教育実践の中で活かしていただけるものと考えております。

私学振興会では、今後とも、役職員一致協力して、私立学校に役立つ事業を行っていく所存ですので、引き続き会員皆様のご支援ご協力を宜しくお願い申し上げます。

TOPICS

私学振興講演会を開催しました



8月18日に、ホテルラシーネ新前橋において、今年度第1回の私学振興講演会が開催されました。

内容は、群馬労働局の宮村雅江 雇用環境・均等室長による「職場のハラスメントを防ぐために」と野村證券(株)の和田理都子 主任研究員による「人口2/3激減時代の到来と「新」成長戦略」で、約70名が参加しました。

「規模の経済性」の追求が利益を生んだ時代から、「密度の経済性」へと変化する中で、新成長戦略の要は「人材」と「教育」であるとの話など、大いに刺激を受けました。

海外研修に行ってきました



マサチューセッツ工科大学

団長 前橋育英高等学校 校長 竹淵 敏

10月16日から23日までの8日間、アメリカの歴史ならびに東海岸の教育事情を中心に、かの国の現状を視察してまいりました。

直行便で13時間という速さで辿り着いたボストンを中心とした3日間は、アメリカ草創期の歴史探訪と日本との関わり、ハーバードやMITを中心とする各学校への訪問と、とりわけアカデミックな内容でした。清教徒が自由と独立を求め上陸したアメリカ発祥の地や、独立戦争

の発端となった橋など、新生児アメリカの姿に触れることのできる大変有意義な見学となりました。

ニューヨークでの3日間はMETメトロポリタン美術館に代表される過去と近代の相克、異文化の調和と混沌、多種多様な価値観と強力な個性に圧倒され続けました。アメリカ教育、それも初等教育の根幹は「褒めて育てる」。これはself-esteemと呼ばれるもので、日本では「自尊心」とか「自負」ときに「うぬぼれ」などと訳されることもあります。自己肯定感つまり、自分に対する確固たる自信を育てることに他なりません。多少衰えたとはいえ、世界の経済や文化、政治においてもリードし続けるフロンランナーの原動力は自己を肯定するとともにDiversityを認め、お互いを尊重しあうことにあります。そんなことも実感させてくれる意義深い研修でした。

これらの貴重な経験を生かし、群馬の私学教育やそれぞれの学校経営を進めていく覚悟と決意を新たにしております。参加させていただき、ありがとうございました。

豊かな感性を育む学園に

関東学園大学附属高等学校

校長 根岸 弘



私学教育に関わって11年目を迎えた。赴任当初、人柄と学園の雰囲気を知るために教員全員と面接をした。公立と私立の違いをある程度想像していたが、それを超えるものだった。

質問に「本校の良いところ」「本校の悪いところ」を話してもらった。人を評価し、事の取り組みの成果を考える時、「良いところ」よりも「悪いところ」の方が目につくものだ。この面談もその傾向が窺えるものだった。しかし、ある若い教師は次のように話してくれた。「良いところは自由があるところです。悪いところは自由があるところです」と。なんと素晴らしい回答であろうか。この若い教員の言葉から、本学でなすべきことが明確に思い浮かんできたのである。

本校は今年で59年目を迎え、大学と短大を併設する地域唯一の私学である。一時は2千人を越す生徒を有したマンモス校であったが、今は6百人半ばの中規模校として、「安心して学べる学校」を指標に置き教育活動を実践している。「安心して学べる学校」とは何を意味しているのだろうか。「安心」の対義語が「不安・心配」と考えると、それを取り去る行動が求められる。それは教員のアクティブな教育活動に求められるのである。教師の使命は「知識の放出」でなく「エネルギーの放出」と考え、教員の資質高揚を図るため「五つの資質向上の調和」を謳ったのである。それは、

- ① 教科指導力の向上 ② 学級経営力の向上

- ③ 生徒指導力の向上
④ 部活動指導の主体的取組
⑤ 校務分掌への主体的取組

という事項だ。教師にとっては大変なことであろう。しかし、本校の悪いところ「自由があるところ」に応える取り組みにもなると考えている。

これらの取り組みにより、生徒も落ち着いた中で学校生活を豊かなものとしている。

しかし、今は何か物足りない。今までのことは教師の「必要条件」であって、「十分性」に欠けることになる。それは、「人間知」の追求でもあろう。それを教師に求めるのは難しい。しかし、「デリカシー」という触媒によって、その成果が高まると考えている。

最近、「EQ」という言葉を聞く。知能指数（IQ）に対比させた情動指数（EQ）ということであるが、いまさら必要性を求めることなく、教師に備えなければならない大きな要因であるのだ。しかし、異動や転勤のない私学においては、これが埋没していたように思える。

ところ、「自由」を負の要因としてとらえた教師が今や、教師のリーダーとして活躍している姿は、隔世の感がある喜びだ。

教員生活51年を迎える私にとって、今も学校が楽しい。それは「ごきげんよう」とあいさつを交わせる生徒と、足早に授業に向かう教師がいるからだ。



最近の連ドラに思う

最近、NHKの連続テレビ小説では、史実に範をとって社会的に活躍・貢献した女性の半生を描いた作品が話題となっている。昨年度下期は「あさが来た」で、明治大正期の先駆的な女性実業家「広岡浅子」を取り上げている。彼女は炭鉱、銀行、保険等の分野で起業し成功しているが、それだけでなく女子教育にも関心を寄せ、実家が所有する目白の別邸地を寄贈して「日本女子大学」の開設に尽力したことはよく知られている。

また本年度上期の連ドラ「とと姉ちゃん」は、戦後の復興過程で婦人のための雑誌「暮らしの手帖」を発売して家庭生活の近代化に貢献した「大橋鎮子」の活躍をモデルとしたものである。彼女が花森安治等と共に「家電製品」を中心に独自の「商品性能調査」を行い、主婦層を対象に賢い消

東京福祉大学
学長 藤田 伍一



費者づくりを率先して行った事実は有名である。

いま「男女共同参画」が各方面で注目されているが、これはデフレ不況の中であって女性に社会進出を促す意味を持つと考えられる。だが、かたや家庭では未婚率や離婚率が高まり少子化が進んでいる。家庭機能が極度に弱体化しているのである。それを考えると、次には、男子が家事、育児、介護にも積極的に参加し、家庭機能の復活に奮闘する連ドラがあってもよいのではないかと。育児や介護では男子への有給休暇も整備されつつあり、企業戦士になるだけが男の道ではない。連ドラで新時代に相応しい家庭づくりのコンセプトを吹き込んでいくのも「男女共同参画」の趣旨に合うのではないかと、思うのである。

修学旅行

本校の修学旅行は、特進コースがカナダ、他のコースはハワイである。カナダは昨年までの英国から、欧州でのテロを危惧し変更した。

高校生に海外への修学旅行は必要か。日本にもまだまだ見るべきところはたくさんあるし、費用負担も大きい。外国籍の生徒がパスポートやビザを取得するのはとても大変だ。しかし英国に生徒を引率した経験からするととても有意義なものだったと思う。

本校では「本物に触れる旅」と銘打っている。大人でも見るものすべてにわくわくするのだから、10代の若者の中には、人生観が変わるものさえ出てくる。海外で学び、働く姿が想像できるようになってくる。よって修学旅行前後で進路希望が大きく変わる生徒も少なくない。「英語をもっと学びたい」「CAや添乗員になりたい」「留学するぞ」「大学生になったらもう一度訪れるぞ」となる。そして次に海外へ出る際の敷居が低くなる。自信がつくのである。私の娘（双子）の修学旅行は中学・高校ともに京都奈良であっ

常磐高等学校
教諭 植竹 真也

た。歴史が大好きな娘は「やっぱり中学生と高校生では印象がまるで違うね」と喜んでいて、それを見ていた理系の娘の目は冷ややかだった。私もここ数年、全国高校駅伝の応援で京都を訪れている。駅伝の結果には、わくわくどきどきするが京都の地にはない。

感受性の豊かな高校時代に海外を訪れることのできる本校生徒を本当にうらやましく思う。



大切にしたいこと

幼児期は「園生活」そのものが学習の場です。置かれた環境の中で繰り返される体験、様々な遊具で身体を動かし、小動物と触れ合ったり、植物を育てたり、友だちとの接し方から物の扱い、言葉遣いなど全てを手本として模倣しながら学習し、身に付けていきます。よく「子どもは親の背を見て育つ」「親や先生の言うことは聞かないがするようになる」と言います。自分の全てがモデルとして写ってしまうと考えると怖いことですが、様々な人や物との出会いを提供する仲介者と思えば気も楽になります。そんな中で心地良い経験と、その逆のマイナス経験を通して、取捨選択しながら人格は形成されていきます。幼児にとって最も大

幼保連携型認定こども園 いずみ幼稚園
園長 守山俊尚

きな影響を与える人的環境として、我々保育者の役割りはとても大きなものがあります。これから資質向上や研鑽も含め、教育環境の充実に努めていきたいと思っています。



やわらかなリボン結び

事務の人が辞めるので困っている、と聞き、私でお役にたてば、と、日ごろのボランティア精神で、お引き受けしてから、すでに20年。

働き始めた当初、先代から「あなたと私は補完的な運命にあるのよ」と言われました。慈しみ導き育ててくださった先代は3年前に急逝、ご遺志を引き継ぎました。とはいっても、初心者マークの船頭の私。運営・経営の大海の中で、難しい選択を迫られることも多く、どうしよう、と頭を抱えることもあります。そういう時は、先代の「大丈夫、大丈夫」の笑顔思い浮かべ、学生の笑顔と素敵な作品に慰められ、教職員やご縁のある皆様からの支えと励ましに助けられ、不思議なご縁に導かれて今ここにおります。

服装教育でご縁の深い糸。縁という文字は糸へんです。人と人との関係を示す糸偏の文字には、縁の他にも、絆、結、等あります。ご縁を結ぶ時には、固結びではなくリボン結びを。リボン結びはゆるゆると関係を取り結ぶこともできるし解いて離れることもできます。やわらかなリボン結びの関係を、あなたと私、人と人との関係に取り結ぶことが出来たらと心がけています。

私たちは有機体です。生き生きと変化し続ける存在です。学校も組織も自分自身も変化し続けま

学校法人木村学園 前橋文化服装専門学校
理事長 平塚園枝

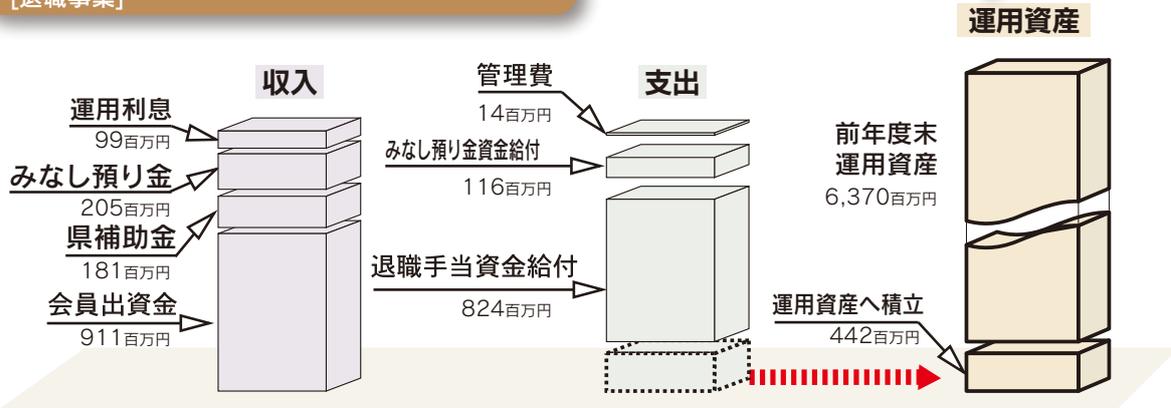
す。伝統は変革の連続、という言葉もあります。オムニチャンネルなど聞きなれない言葉がどんどん侵入してきて、人はどこにいくのだろう、と不安にもなりますが、気を取り直して、新しい言葉やモノや出来事とも柔らかな関係を結ぶことが出来たらと思います。

一番身近な環境としての服装、装いはその人を映す鏡です。時代を映す鏡でもあります。平和な時代でないオシャレをしてウキウキすることもありません。服装について学ぶには、自然や生活環境に関心を持ち、社会とつながっていくことが必要です。創造の場としての学校で、服装教育を通して、教職員も学生も共に育ち合う関係を、内なる芯と外なるご縁を大切に、しなやかに、やわらかに、紡いでいけたらと思います。



平成27年度
[退職事業]

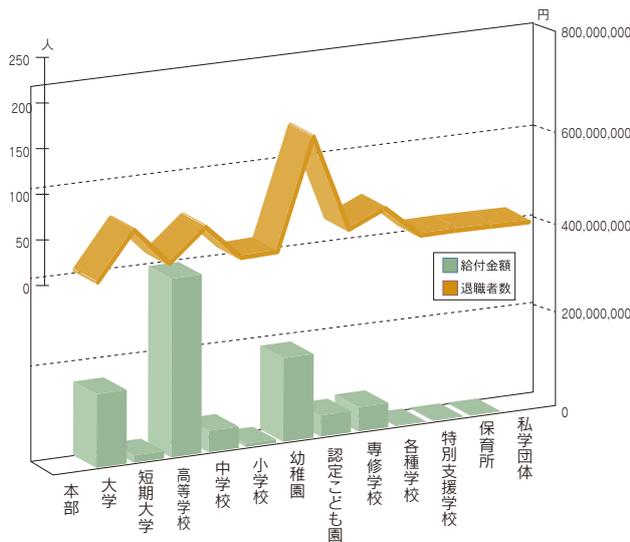
決算と基金造成の状況



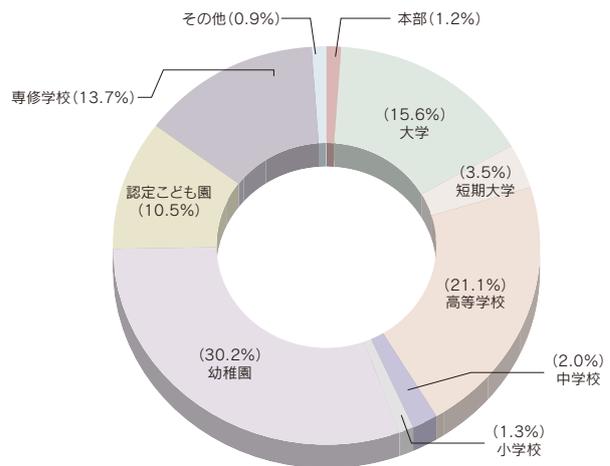
収入 1,396百万円 - 支出 954百万円 = 運用資産へ積立 442百万円
 出資金・補助金・利息等 退職手当・管理費等 将来の給付に備え基金造成
 年度末運用資産額 6,812百万円

退職手当資金給付制度は、毎月の会員（学校）から納入された出資金と毎年交付される県の補助金を原資に、教職員が退職したときに支給される退職手当の資金を、会員（学校）に給付する制度です。

学種別退職者数と退職金資金給付額



学種別登録教職員数



平成27年度 学種別会員学校教職員数・退職手当資金給付状況

学種	学校数(本部除く)	教職員数	退職者	給付金額	退職者一人当り金額
本部	(11)	40	0	0	0
大学	6	514	53	149,628,122	2,823,172
短期大学	7	116	10	14,702,595	1,470,260
高等学校	14	694	45	362,597,905	8,057,731
中学校	5	66	5	43,512,000	8,702,400
小学校	2	43	6	7,116,000	1,186,000
幼稚園	91	995	130	169,571,990	1,304,400
認定こども園	23	347	20	42,929,000	2,146,450
専修学校	43	453	38	49,393,226	1,299,822
各種学校	3	0	2	1,656,000	828,000
特別支援学校	1	12	2	1,680,000	840,000
保育所	1	10	1	997,500	997,500
私学団体	4	5	0	0	0
総計	200	3,295	312	843,784,338	2,704,437

群馬県私学振興会 第1号会員及び第2号会員校(園)名

[平成28年10月現在]
*五十音順

■学校法人本部

小倉学園本部
共愛学園本部
桐丘学園本部
群馬育英学園本部
群馬英数学館本部
群馬県美容学園本部
高崎商科大学法人本部
奈良原学園本部
新島学園本部
平方学園本部
未来学園本部

■大学・短期大学

共愛学園前橋国際大学
桐生大学
群馬医療福祉大学
上武大学
高崎健康福祉大学
高崎商科大学
育英短期大学
桐生大学短期大学部
群馬医療福祉大学短期大学部
高崎商科大学短期大学部
新島学園短期大学
明和学園短期大学

■高校・中学

学芸館高等学校
関東学園大学附属高等学校
共愛学園高等学校
桐生第一高等学校
ぐんま国際アカデミー高等部
樹徳高等学校
白根開善学校高等部
高崎健康福祉大学高崎高校
高崎商科大学附属高等学校
東京農業大学第二高等学校
常磐高等学校
新島学園高等学校
前橋育英高等学校
明和県央高等学校
共愛学園中学校
桐生大学附属中学校
ぐんま国際アカデミー中等部
樹徳中学校
白根開善学校中等部
新島学園中学校

■小学校

共愛学園小学校
ぐんま国際アカデミー初等部

■特別支援学校

若葉高等学園

■幼稚園・認定こども園

愛の光幼稚園
朝日が丘幼稚園
あさひ幼稚園
阿左美幼稚園
安中二葉幼稚園

石井幼稚園
いずみ幼稚園
いそべこども園
いちごばたけ幼稚園
いなり幼稚園
えのき幼稚園
太田いずみ幼稚園
太田仁愛幼稚園
太田幼稚園
大利根南幼稚園
大利根幼稚園
大間々南幼稚園
鬼石幼稚園
粕川幼稚園
甘楽幼稚園
きざきまち幼稚園
共愛学園こども園
桐生大学附属幼稚園
金山幼稚園
くまの幼稚園
群馬医療福祉大学附属鈴蘭幼稚園

ぐんま幼稚園
恵泉幼稚園
元景幼稚園
光泉幼稚園
高南幼稚園
国分寺幼稚園
こだま幼稚園
木の实幼稚園
こひつじ幼稚園
駒形幼稚園
駒寄幼稚園
櫻丘幼稚園
さくら幼稚園
サムエル幼稚園
さわらび幼稚園
山王幼稚園
三宝幼稚園
敷島幼稚園
慈教幼稚園
慈照幼稚園
渋川大島幼稚園
樹徳幼稚園
城南幼稚園
しょうび第一幼稚園
しょうび第二幼稚園
上武大学附属幼稚園

常楽幼稚園
白ゆり幼稚園
白ばら幼稚園
城山幼稚園
新明幼稚園
すぎの子幼稚園
すみよし幼稚園
すみれ幼稚園
清華幼稚園
聖クララ幼稚園

清心幼稚園
清風幼稚園
静和第三幼稚園
静和第二幼稚園
第二あさひ幼稚園
第二ひかり幼稚園
台之郷幼稚園
高崎健康福祉大学附属幼稚園
高崎商科大学佐藤幼稚園
高崎天使幼稚園
たから幼稚園
田部井幼稚園
ちぐさ幼稚園
堤ヶ岡幼稚園
東部文化幼稚園
富岡幼稚園
中居幼稚園
中川幼稚園
長野幼稚園
なかよし幼稚園
なのかいちこども園
認定富士こども園
沼田幼稚園
のぞみ幼稚園
のびのび幼稚園
原市赤心幼稚園
榛名愛育幼稚園
東別所幼稚園
東横野幼稚園
ひかり幼稚園
ひばり幼稚園
ひまわり幼稚園
ひろせ幼稚園
藤岡開成幼稚園
藤岡幼稚園
富士見幼稚園
二子山幼稚園
宝泉北幼稚園
ポケット幼稚園
マーガレット幼稚園
まきば幼稚園
松原幼稚園
みどり幼稚園
水上わかくりこども園
南幼稚園
三山幼稚園
明星幼稚園
みよし第二幼稚園
みよし幼稚園
むつぎ幼稚園
むつみ幼稚園
明德幼稚園
明和幼稚園
元総社幼稚園
桃瀬幼稚園
八幡幼稚園
わかかさ幼稚園

若葉幼稚園

■専修・各種学校

育英メディカル専門学校
伊勢崎美容専門学校
大泉文化服装専門学校
太田医療技術専門学校
太田情報商科専門学校
太田動物専門学校
大原スポーツ公務員専門学校高崎校
大原簿記情報ビジネス医療福祉保育専門学校
緒形裁縫学院
小野池学院
群馬県美容専門学校
群馬県理容専門学校
群馬社会福祉専門学校
群馬朝鮮初中級学校
群馬調理師専門学校
群馬動物専門学校
群馬日建工科専門学校
群馬パース福祉専門学校
群馬プライダルビジネス専門学校
群馬法科ビジネス専門学校
群馬法科ビジネス専門学校桐生校
小百合料理学園
白ゆりファッション専門学校
シルバー高等編物学院
専修学校群馬芸術学園
専門学校太田自動車大学校
専門学校群馬自動車大学校
専門学校高崎福祉医療カレッジ
高崎歯科衛生専門学校
高崎動物専門学校
高崎ビューティモード専門学校
高崎和服専門学校
中央医療歯科専門学校
中央工科デザイン専門学校
中央高等専修学校桐生校
中央高等専修学校前橋校
中央情報経理専門学校
中央情報経理専門学校高崎校
中央動物看護専門学校
中央農業グリーン専門学校
柘植経理学校
柘植珠算学校
中島和洋裁縫学院
NIPPONおもてなし専門学校
NIPPON語学院
東群馬看護専門学校
東日本栄養医療専門学校
東日本製菓技術専門学校
東日本調理師専門学校
東日本デザイン&コンピュータ専門学校
東日本プライダル・ホテル・トラベル専門学校
フェリカ建築&デザイン専門学校
前橋医療福祉専門学校
前橋東洋医学専門学校
前橋文化服装専門学校

表彰受賞者

受賞おめでとうございます

県功労者表彰

満勝寺学園 理事長 原 徳明

矢口 富雄 (桐生第一高等学校 教諭)

荻野 尚二 (桐生第一高等学校 教諭)

仁井田傑人 (桐生第一高等学校 教諭)

永年勤続者顕彰

安藤 瑞穂 (共愛学園高等学校 教諭)

山野 春雄 (常磐高等学校 教諭)

上原 敏広 (前橋育英高等学校 教諭)

植竹 真也 (常磐高等学校 教諭)

阿久津広嗣 (前橋育英高等学校 教諭)

谷口 隆信 (常磐高等学校 職員)

高野 卓子 (高崎商科大学附属高等学校 事務職員)

藤本喜久江 (常磐高等学校 養護教諭)

長谷見富美江 (高崎健康福祉大学高崎高等学校 教諭)

飯島 昌幸 (関東学園大学附属高等学校 教諭)

ショート
コラム

春夏秋冬

春夏秋冬、どの季節にもその季節の特色がある。秋の特色と言えば、それは万物を実らせることだろう。万物が実るからこそ我々は食欲の秋を満喫できる。

万物は春に芽吹き、夏に成長し、秋に実り、冬はまたやって来る春に備えて蓄える。何気なく見れば同じ季節の繰り返しをしているが、よくよく考えてみれば、1年たりとも同じ季

節はない。

世間には年中行事があり季節ごとの行事がめじろおしであるが、我々教育関係者もご多分に漏れず行事が多い。しかし我々とともにいる生徒・学生は一人として同じものはいないし、また複数回参加したとしても感じ方は異なるであろう。

秋を迎えるに当たり、我々はどのような学生・生徒に実らせるのか。秋の夜長に万物の恵みを味わいながら一考するのもまた粹な時間の過ごし方ではなからうか。

(鈴木利定)

編集 後記

店頭には十月に入るや翌年のカレンダーが並び始めます。一年の速さに拍車をかけているようです。この時点で一年が十カ月ほどに感じます。そうした印象を持ちつつ、結局は買ってしまう自分があります。来年も安泰であってほしい、それでいて新鮮な出会いもほしい。新しい年に向かいつつ、カレンダー選びにこうした類の願いを込めてしまいます。これも季節感の一つなのでしょう。今年の成果は？ やり残したことが昨年よりも少ないことです。(柳)

公益財団法人 群馬県私学振興会

理事長 森本純生

広報委員会

鈴木利定・遠山 巍・根岸 弘・柳 晋・中島利郎

〒371-0854

前橋市大渡町1丁目10番7号

群馬県公社総合ビル6階 私学センター内

TEL 027(255)6851 (振興会)

027(280)6207 (退職資金事業)

FAX 027(280)6208

URL

<http://www.shigaku-gunma.or.jp>



平成28年12月発行